

平成25年度  
予算理事会

平成25年3月27日

資料目次

1 平成25年度予算編成について	-1・2-
2 収支予算書	
(1)収支予算書(正味財産増減予算書)	-3-
(2)収支予算内訳表(正味財産増減計算書内訳表)	-4・5-
3 事業計画書	
(1)平成25年度事業計画	-6・7・8・9-
(2)平成25年度「物品預託と払出」計画(案)	-10-
(3)平成25年度「ボランティア活動」計画(案)	-11-

公益社団法人 熊本善意銀行

## 平成25年度予算編成について

### —はじめに—

熊本善意銀行は、昭和38年3月に伊豆富人初代会長が提唱発足して本年度創立50周年を迎えました。当行は、昨年4月に「公益社団法人」として公の認可を受け、さらに半世紀の長い年月「こころの架け橋」として運営できたのは、県内外の多数の方々からの善意による支援のたまものと心から感謝を申し上げます。

平成25年度は、従来予算に50周年を記念して新規事業を加味しました。その中には、ボランティア活動者が当行のホームページから社会福祉施設などへ支援出来るシステムの構築や50周年記念誌の発行。また、これまで熊本善意銀行を支援いただいた預託者・ボランティア団体・正会員に対する、感謝状の贈呈式なども含まれています。

当行は明るい地域社会をつくるため、さらに「公益社団法人」としての自覚をもって機能の充実・強化・拡充を図り、社会福祉事業に取り組んでいきます。

### —概要と考え方—

今期の予算は創立50周年事業を含み、公益法人として法律要件も順守しました。前期は、7月に阿蘇地方が千年に1回といわれる記録的な豪雨で阿蘇地域や熊本市内に大きな水害をもたらしました。当行は、東日本大震災と同様に熊本日日新聞社と熊本放送の3社で救援金を募り、その金額8,600万円は全て熊本県に預託しました。平成25年度の県内経済は、昨年4月に熊本市が政令都市に移行し、年末の衆院選で自民党を中心とする連立政権が出来、株価も上昇に転じるなど明るい兆しも見えてきました。しかし、当行の預託金は、景気動向にあまり左右されず、また、公益法人のメリットである寄附金の優遇税制措置もありますが、基本的には前期並み程度と想定しました。

熊本善意銀行は、温かい心をもって地域に根差した社会福祉事業に取り組むため、以下のような予算編成といたしました。

### 《法人会計》

法人会計は、熊本善意銀行の運営維持に必要な基本経費をまかなう会計で、会員の皆さまからの会費収入に支えられております。しかし、収入の半分以上は公益目的事業とするため、総予算は839万円と減少しました。

管理費は、前期同様に費用を公益目的事業と法人事業に分配し、支出合計は467万円となりました。

### 《公益目的事業会計》

公益目的事業会計は、善意銀行の社会福祉活動の根幹を表す会計です。その収入は、広く県民から寄せられる“善意”の預託金です。本年度からこれに会費収入の50%が加わり、25年度収入は、1,749万円の予算と致しました。

公益目的事業は、創立50周年事業のボランティア活動支援や従来の「小・中学校への車いす贈呈」に「100歳到達者の表彰」そして全国でも例のない「青年海外協力隊員への郷土紙送付」などこれまで通り行っていきたいと思っております。さらに、障がい者福祉・児童福祉・老人施設等の払い出し申請に基づく公益事業予算は、新聞・ラジオ・ホームページ等を活用し広く門戸を開いてケースに応じ、柔軟に対応していきたいと考えております。事業費は2,455万円と収入を上回る払い出しとしました。

平成25年度 収支予算書(正味財産増減予算書)

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位: 千円)

科 目	当年度	前年度(予算)	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
①受取会費	16,790	17,150	-360	
②受取寄付金	9,100	9,050	50	
③雑収益	4	5	-1	
経常収益計	25,894	26,205	-311	
(2)経常費用			0	
事業費(公益)	24,553	24,921	-368	
管理費(法人)	4,671	3,480	1,191	
経常費用計	29,224	28,401	823	
当期経常増減額	-3,330	-2,196	-1,134	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益	0	0	0	
経常外収益	0	0	0	
(2)経常外費用	0	0	0	
経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-3,330	-2,196	-1,134	
一般正味財産期首残高	22,060	24,256	-2,196	
一般正味財産期末残高	18,730	22,060	-3,330	
II 指定正味財産増減の部			0	
受取補助金等	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	18,730	22,060	-3,330	

(注1) 災害救援預託収入に連動する支出に限り予算額を超えて執行することができる。

## 平成25年度 収支予算内訳表(正味財産増減計算書内訳表)

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位 千円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 受取会費	8,395	8,395		16,790
受取会費	8,395	8,395		16,790
② 受取寄付金	9,100	0		9,100
受取寄付金	9,100	0		9,100
③ 雑収益	2	2		4
受取利息	2	2		4
経常収益計	17,497	8,397		25,894
(2) 経常費用				
公益事業費	<b>24,553</b>	<b>0</b>		<b>24,553</b>
① 管理費	<b>10,175</b>	<b>0</b>		<b>10,175</b>
役員報酬	300	0		300
給料手当	5,279	0		5,279
臨時雇用手当	1,023	0		1,023
福利厚生費	189	0		189
旅費交通費	569	0		569
印刷製本費	222	0		222
通信運搬費	511	0		511
消耗品費	728	0		728
賃借料	849	0		849
会報発行費	505	0		505
② 事業費	<b>14,378</b>	<b>0</b>		<b>14,378</b>
支払助成金	4,095	0		4,095
障害者福祉	1,485	0		1,485
児童福祉	1,250	0		1,250
災害見舞い助成	370	0		370
各種団体助成	990	0		990
チケット購入費	720	0		720
記念品購入費	2,757	0		2,757
新聞代・送料	1,507	0		1,507
車いす購入費	896	0		896
毛布購入費	1,124	0		1,124
広告宣伝費	1,960	0		1,960
減価償却費	797	0		797
雑費	522	0		522

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
法人管理費	0	4,671		4,671
①管理費	0	4,671		4,671
役員報酬	0	60		60
給料手当	0	1,081		1,081
臨時雇用手当	0	209		209
福利厚生費	0	439		439
旅費交通費	0	115		115
印刷製本費	0	1,150		1,150
通信運搬費	0	156		156
消耗品費	0	163		163
賃借料	0	171		171
会報発行費	0	104		104
広告宣伝費	0	392		392
減価償却費	0	101		101
雑費	0	530		530
経常費用計	24,553	4,671		29,224
当期経常増減額	-7,056	3,726		-3,330
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益	0	0		0
経常外収益	0	0		0
(2)経常外費用	0	0		0
経常外費用	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	-7,056	3,726		-3,330
一般正味財産期首残高	—	—		22,060
一般正味財産期末残高	—	—		18,730
Ⅱ.指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0		0
Ⅲ. 正味財産期末残高	—	—		18,730

# 平成25年度事業計画

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

平成25年度は、従来の事業計画に本行が創立50周年の節目に当たり、将来のためその活動を振り返る記念誌の発行などを加味しました。前期は、7月に阿蘇地方の集中豪雨で阿蘇地域や熊本市内に大きな水害が発生しました。しかし、募金活動の窓口は、一昨年の東日本大震災以来拡大しており、預託金は前年度並といたしました。

当行は(1)障がい者や児童福祉、被災者援助、福祉活動支援グループなどへの助成、(2)百歳を迎えたお年寄りやひとり親家庭の子どもへの入学祝い、学校への車いす寄贈などの物品助成、(3)登録ボランティア団体の活動の橋渡し、といった中核事業を引き続き推進していきます。さらに今年度は、ボランティア活動者が当行のホームページを通して社会福祉施設など支援できるシステムや、熊本善意銀行を支援していただいた預託者等の感謝状贈呈式も計画しています。

広報面では、事業の活発化と公平性を保つために、新聞とラジオのほかホームページをより充実させ、啓発活動に力を入れていきます。同様に、低迷気味の金銭預託等は、増加に向けたPRをさらに推進していきます。

## 1、[公益目的事業]

地域社会が直面する問題の改善を目的として事業を行う団体・個人に金銭助成や物品支援をおこないます。

「事業内容」	「備考」
<p><b>助成事業</b></p> <p><b>① 障がい者福祉助成</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>障がい者全国・九州ブロック大会の助成。</li><li>脳性マヒ児の「学習キャンプ」などに助成。</li><li>ダウン症児(者)親の会へ助成。</li><li>県重度障がい者を守る会へ助成。</li><li>上記以外に障がい者福祉関係のスポーツ・対外研修などで13件助成。</li></ul> <p><b>② 児童福祉助成</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>児童施設の夏季行事に助成。</li><li>県母子寡婦福祉連合会「母と子の運動会」に助成。</li><li>熊本市母子会行事助成。</li><li>熊本少年友の会へ助成。</li></ul>	<p>熊本大会</p> <p>約700名</p>

<p>③ 災害見舞い金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害（火災・水害・地震等）に遭われた家族に見舞金を贈呈。</li> </ul> <p>④ 各種団体の助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本いのちの電話、ボランティア団体の支援とその他申請のあった地域福祉団体へ助成。</li> </ul>	
--	--

<p>物品助成</p> <p>① チケット等配布</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老人福祉施設、児童養護施設、身体障がい者支援施設などで日常生活をされている方々に、心のゆとりを持ってもらうことを願い、演劇や映画等の入場券を贈呈します。</li> </ul> <p>② 敬老の日「百歳到達者」に記念品を贈呈（第33回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の満百歳を迎える方々に記念品を贈り長寿をお祝いし、併せて千代の園酒造預託の清酒「百歳万歳」も贈ります。 本年の対象者は約500名の見込み。記念品の配送は、熊日輸送センター・熊日販売センターの協力を得て敬老の日前後に自宅または老人施設などへ配ります。</li> </ul> <p>③ 郷土紙送料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熊本県出身の青年海外協力隊員へ郷土紙送付。（通年） 熊本県青年海外協力隊の要請により、世界各地の発展途上国で農業指導や技術支援を行っている熊本県出身の隊員たちに、激励の気持ちを込めて郷土紙を送ります。</li> </ul> <p>④ 車いす贈呈</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年、障がいを持つ子どもの中には、養護学校から居住地にある普通校への就学を希望する児童が増えていますが、車椅子配置には文部科学省の予算措置が少ないため当行に支援要請が寄せられています。また、障がいを持たない子どもの総合学習での車椅子体験にも使用されます。</li> <li>・贈呈式は、県内の申請地域に出向いて行います。</li> </ul>	<p>約30施設</p> <p>30～36名 送料を含む</p> <p>小・中校に 計20台</p>
--	--



<p><b>⑤ 表彰・祝い記念品</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭の小学校入学祝い。 (学用品贈呈)</li> <li>・施設児童の高校・専門学校進学祝い。 (記念品贈呈)</li> <li>・交通遺児の中学卒業祝い。 (同 贈呈)</li> <li>・預託者、ボランティア団体、会員へ (感謝状贈呈)</li> </ul>	
<p><b>⑥ 毛布・タオル贈呈</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県下の被災者へお見舞いとして毛布を贈呈。</li> <li>・障がい者スポーツ大会の参加賞としてタオル約 1,000 枚を贈呈。</li> </ul>	

<p><b>広告宣伝</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民、団体、企業の社会貢献活動を啓発、啓蒙するとともに、公益活動への関心を高めるため下記の媒体を使用し、活動内容を広く訴えます。</li> <li>・新聞広告の掲載、ラジオでの呼びかけ。</li> <li>・ホームページの充実、その他チラシなどの制作。</li> <li>・会報の発行。</li> </ul>	
---	--

## 2、[事業の推進]

総会、理事会、運営委員会等に関する事項

### ① 総会

- ・定時総会の開催は、6月に開催。
- ・臨時総会の開催は、必要に応じて開催。

### ② 理事会

- ・定時理事会の開催は、4カ月を超える間隔で2回以上開催。
- ・臨時理事会の開催は、定款14条のいずれかに該当する場合に開催。

### ③ 運営委員会

- ・運営委員会は、効果的な事業の推進を図ることを目的に、各種事業の整理・調整を行うため開催（年6回以上）。

### ④ 同種活動団体との連携

- ・全国善意銀行連絡協議会が行う総会や理事会に参加し、情報の共有や活動の参考にします。
- ・県社会福祉協議会等の他団体と年に数回の会合を持ち、「ボランティア活動日本一」の運動推進や情報交換を図ります。

## 3、[その他の事業]

### ① 創立50周年記念事業

- ・昨年は任意団体から「公益法人」へ移行し、さらに、本年創立50周年を迎えました。当行が半世紀に及ぶ長い年月活動が出来ましたのは、善意の預託者や当行を支えていただいた会員の皆様など多数の温かい支援のおかげです。そこでその歩みや将来のため50周年記念誌を発行致します。また、これまで当行を支えていただいた多数の預託者（団体・個人）や会員の皆様へ感謝状の贈呈式を行い心からのお礼を申し上げます。

### ② 預託や新規会員の拡充

- ・企業、個人からの預託は、新聞・ラジオのほかにホームページを携帯サイトでも見る事ができます。さらにホームページを充実するなど多様な広報活動を行っていきます。新規会員は、前記PRの活用と機関紙、チラシ等で勧誘を図っていきます。

### ③ ボランティア団体等の拡充

- ・ボランティア希望者は、当行のホームページに登録、社会福祉施設などで活動出来るシステムを構築し運用していきます。また、現在、約25の団体・個人が年間を通じてボランティア奉仕活動をしています。活動の団体などは、その年齢構成が年々高くなってきており、新規活動者の拡充も図っていきます。

# 平成25年度「物品の預託と払出し」計画

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(平成24年度実績参考)

預託する団体・人	預託(払出)物品	払出先
県茶商業協同組合	新茶1キロ	老人施設すずらんの杜など9施設へ
千代の園酒造	清酒「百歳万歳」480本	25年度百歳到達者
浜口稔幸	健康靴26足	御所浦苑などへ
生田製茶工場	お茶18キロ	三和荘など5施設
熊本そば名店会	天ざるそば手打ち実演100食	菊水学園へ
マルシヨク	リンゴ40個入り100箱	熊東園など50施設へ
高橋稲荷神社	果物・お菓子(ご神饌)10箱	水清庵など2施設へ
中央ゴルフ	おもちゃ類300点	児童施設天草学園など10施設へ
九州電保労熊本本部青年委員会など	紅白餅200個	第二芥山寮など2施設へ
興農園	花の球根4,000球	龍山学園など21施設へ
熊日広告局営業企画部	ペンケースなど	県母子寡婦福祉連合会へ
大江田寿之	ミニトマト35箱	愛育学園など10施設へ
相良スミ	スイカ200玉	熊本ライトハウスなど8施設へ
〃	ジャガイモ720キロ	千草寮など5施設へ
田代友弘ほか4名	米・玄米240キロ	救護施設へ
米村芳雄ほか	洗剤9キロ	すみれ園へ
海平輝夫	花の種1箱	地域ボランティア団体へ
瑞鷹酒造ほか10名	未使用切手	業務連絡用
花園公民館自治会など	未使用はがき	業務連絡用
預託回数のおよそ330件	使用済み切手90キロ	換金し、福祉資金へ
熊本善意銀行	毛 布	被災者へ件数 80件

## 平成25年度「ボランティア活動」計画

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(平成24年度実績参考)

奉仕する団体・人	ボランティアの種類	回数	奉仕先
熊本奇術クラブ(熊本市)	マジック披露	3	龍山学園など
ブードル&piero(熊本市)	〃	7	うすま苑など
フーちゃんとおごひげのおじさん(熊本市)	〃	22	黒髪しょうぶ苑など
ボランティア歌舞団ひまわり(熊本市)	演芸奉仕	11	愛・ライフ内牧など
ボランティアグループ和会(熊本市)	〃	81	るり苑など
由友会(菊池郡)	〃	107	デイサービスセンター星の里など
菊陽さくら会(菊池郡)	〃	64	きほう園など
藤扇城北福祉会(玉名市)	〃	298	老人保健施設樹心台など
肥後ちよんかけごま保存会(熊本市)	〃	5	力合つくし庵など
熊本市お笑い愛好会(熊本市)	〃	1	ケアホーム長洲
城西ひよっこ愛笑会	〃	1	あやの里
菊踊会(玉名市)	〃	290	たまきな荘など
笑いヨガ	健康体操	1	和水町社会福祉協議会
タレント&タレント(熊本市)	大道芸	1	昭孝園黒髪ステーションなど
明日香会(熊本市)	〃	30	桜ヶ丘児童会館など
山部美郷(熊本市)	津軽三味線披露	4	県コロニー協会など
スチールギター愛好会	スチールギター演奏	16	デイサービスセンター赤とんぼなど
ロゴス腹話術研究会熊本支部(熊本市)	腹話術	9	たんぼぼ保育園など
九州電保労青年委員会(熊本市)	高所作業	1	明生園
中村ファミリー(熊本市)	民謡	18	宇城市人権フェスタ三角など
ブア・ケニ・ケニ(熊本市)	フラダンス	2	新屋敷ふく夏まつりなど
坂東流 三継会(熊本市)	日本舞踊	2	ゆうしんデイサービスなど
芳睦流舞踊研究会(熊本市)	〃	1	コムーネ黒髪
熊本たけのこ会(熊本市)	人形劇	1	福祉作業所 ライン工房
渡漣匿名(熊本市)他2名	使用済み切手整理	64	換金の為、大きさを整形
合 計		1,040	